

平成26年度 新潟市立図書館施策・事業評価シート

※ ◇全館共通項目は、中央図書館を含めた中心館が共通の意識を持って取り組んだ事業。
◆館の重点評価項目は、区内の図書館が重点的に取り組んだ事業。

シートNo.1

中心図書館名： 豊栄図書館

区分	事業名	事業概要	実施結果	評価		
				自己評価	外部評価	
課題解決型図書館	◇全館共通評価項目 ・課題解決のためのレファレンスサービスの充実	・市民に身近な生活課題解決のため、レファレンス(調査・相談)サービスを充実させ、迅速かつ的確な情報提供を行う。	・所蔵調査件数は増加したが、レファレンス件数は減少傾向であった。	豊栄図書館では夏季休業期間に子どもの本のへやに職員が常駐するようにし、積極的にフロアワークを行った。電話での問い合わせが多かった。北区内全体で利用者が尋ねやすい雰囲気を作れたのではないかと。	1 大変評価する。 78% 2 ある程度評価する。 11% 3 評価できない。 11%	・積極的なフロアワークはととてもありがたい。このような活動は図書館に行った人でないと分からないので、積極的に広報してほしい。
	◆館の重点評価項目 ・予約件数の増加	・全市オンライン化や資料回送を有効に活用し、利用者の利便性向上を図る。	・北区内で2,000件の増加。	豊栄図書館では平年並みの予約件数であったが、松浜図書館では利用促進のキャンペーンや夏休み子ども向け事業の効果により予約利用を促進することができた。	1 大変評価する。 78% 2 ある程度評価する。 22% 3 評価できない。 0%	・全市でオンラインになったことで、利用しやすくなった。 ・件数の増加傾向により今後にも明るさを期待したい。
分権型図書館	◇全館共通評価項目 ・地域資料の収集	・郷土、行政資料の収集に努める。	・郷土・行政資料蔵書冊数 H25実績 9,254冊 H26目標 9,315冊 H26実績 9,308冊	徐々にではあるが、関係各課へも働きかけ、資料の収集に努めることができた。	1 大変評価する。 78% 2 ある程度評価する。 22% 3 評価できない。 0%	・他所からの住民も多いことを考え、更に郷土資料と住民を結ぶ努力をお願いしたい。
学・社・民融合型図書館	◇全館共通評価項目 ・ブックスタートの実施	・1歳誕生歯科健診会場において、赤ちゃんと保護者に絵本の読み聞かせを体験していただく「ブックスタート」を実施する。	実施対象者に対し ・平成25年度実績 91.4% ・平成26年度目標 90% ・平成26年度実績 92.7%	ボランティアの協力により順調に事業を実施できた。またブックスタートボランティア養成講座を行うことにより多くの市民に子育て支援に関わってもらえるきっかけを作ることができた。今後はより図書館を身近に感じてもらえるよう「赤ちゃんタイム」の実施などを周知していく。	1 大変評価する。 78% 2 ある程度評価する。 22% 3 評価できない。 0%	・ボランティアと連携する取り組みを評価したい。
	◆館の重点評価項目 ・各種講座の実施 ・学校図書館支援センター	・ブックスタートボランティア養成講座 ・絵本の読み聞かせボランティア養成講座 ・学校貸出図書搬送事業、職場体験受入(主に中学生)、施設見学受入、レファレンス対応、学校図書館司書への支援(学校訪問、実務研修、情報交流会等)	・ブックスタートボランティア養成講座及び読み聞かせボランティア養成講座の実施 ・学校図書館支援センターによる学校図書館訪問、及び業務相談の実施	ボランティア養成講座を行うことにより、子どもの読書環境を支える意識を市民に持ってもらうことができた。学校司書と教諭の連携を図る研修を行うことにより、学校図書館の活性化を促進することができた。	1 大変評価する。 78% 2 ある程度評価する。 22% 3 評価できない。 0%	・読み聞かせボランティアを活用し、出前も継続してほしい。
パートナーシップ型図書館	◇全館共通評価項目 ・共催事業の実施	・市民との協働をいっそう推進するためボランティア、教育機関や民間団体と連携して事業を行う。	ボランティア団体との共催 ・春のおはなしリレー ・わくわく体験夏まつり ・クリスマスのおはなし会	ボランティア団体との共催事業は例年参加者から好評を得ている。今後も協力を仰ぎながら継続していきたい。	1 大変評価する。 67% 2 ある程度評価する。 33% 3 評価できない。 0%	・とてもいい活動で地域の図書館を愛して行ってほしい。 ・学校側との連携が良好な方向に向いているのではないかと。
	◆館の重点評価項目 ・共催事業以外のボランティアとの協働 ・図書館職員、ボランティアスタッフによる「おはなしのじかん」の実施	・配架・書架整理ボランティアとの協働。また、ボランティアへの参加を促進するため、図書館で活動中のボランティアの紹介、各種事業へのPRなどを積極的に行う。 ・図書館職員、ボランティアスタッフによる「おはなしのじかん」の実施。	・ボランティア団体の主導でわくわく体験夏まつりを開催することができた。 ・古本の収益と募金で約6千円を、日本赤十字社新潟市北地区を通じて東日本大震災の義援金とさせていただいた。	わくわく体験夏まつりの他にもボランティアによる読み聞かせや季節ごとのおはなし会の開催など図書館振興への助力を多くいただいている。今後も協働していきたい。	1 大変評価する。 87.5% 2 ある程度評価する。 12.5% 3 評価できない。 0%	